

久慈市における災害廃棄物の放射能濃度等測定結果

これまでの測定結果と同様の値であり、問題はありませんでした。
なお、久慈市仮置場（平沢）から破砕分別を行い、土砂等が除去されたものが広域処理の対象とされています。

1 放射能濃度

久慈市仮置場（平沢）（平成 24 年 9 月 19 日採取）

（単位：Bq/kg）

種 類	測定結果		
	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs + ¹³⁷ Cs
木くず	N.D.(17)	N.D.(18)	N.D.(35)
プラスチック	N.D.(15)	N.D.(16)	N.D.(31)
繊維	18(15)	34(17)	52(32)

（注）目視の結果、木くずが多い状況でした。

なお、岩手県災害廃棄物処理詳細計画（平成 24 年 5 月）の測定比率をもとに計算すると、木くず約 88%、プラスチック約 9%、繊維約 3%となっています。

（注）（ ）は検出下限値を示します。

（注）N.D.：Not Detected 測定できる最低値に至らず、検出できなかったことを示します。

2 空間線量率

久慈市仮置場（平沢）（平成 24 年 9 月 19 日測定）

（単位：μSv/時）

場 所	測定結果
仮置場廃棄物の山	0.056
敷地境界（バックグラウンド）	0.082

（注）仮置場は工業団地用地であり、敷地境界では土地造成等による花崗岩の影響が考えられています。